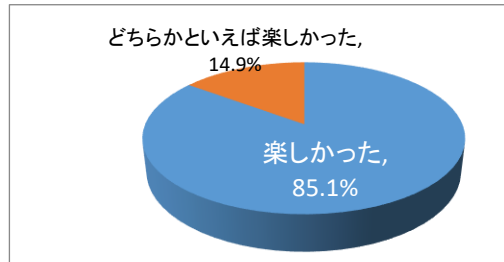


【岡崎市立六ツ美中部小学校】ポッチャ体験教室アンケート結果(児童用)R2.1.14
 [回答者数:47名]

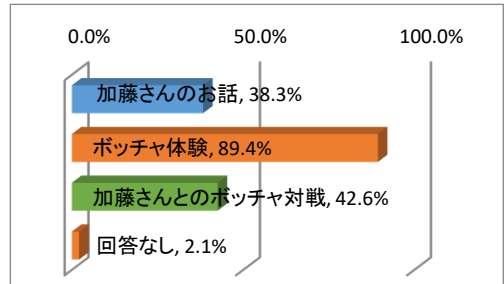
1. ポッチャ体験教室は、楽しかったですか？

| | | |
|---------------|-----|-------|
| 楽しかった | 40名 | 85.1% |
| どちらかといえば楽しかった | 7名 | 14.9% |
| 楽しくなかった | 0名 | 0.0% |



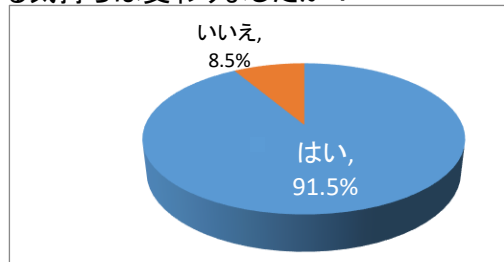
3. ポッチャ体験教室で、楽しかったのはどれですか？(いくつ選んでもOKです)

| | | |
|--------------|-----|-------|
| 加藤さんのお話 | 18名 | 38.3% |
| ポッチャ体験 | 42名 | 89.4% |
| 加藤さんとのポッチャ対戦 | 20名 | 42.6% |
| 回答なし | 1名 | 2.1% |



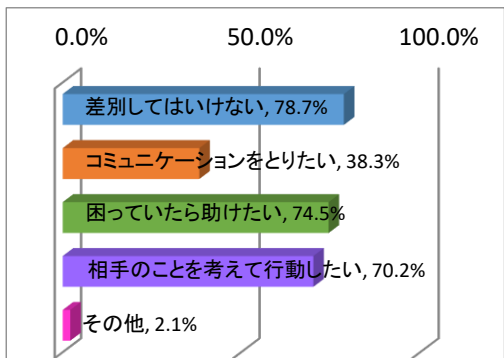
5. ポッチャ体験教室に参加して、障がいのある人に対する気持ちは変わりましたか？

| | | |
|-----|-----|-------|
| はい | 43名 | 91.5% |
| いいえ | 4名 | 8.5% |



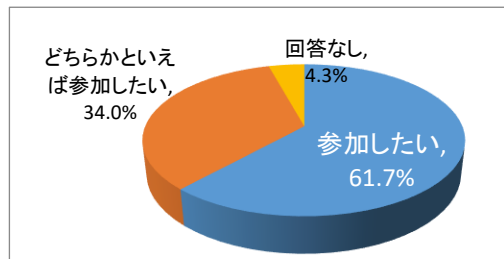
6. 5で「はい」と答えた人に質問します。障がいのある人に対してどのような気持ちを持つようになりましたか？(いくつ選んでもOKです)

| | | |
|---------------------------|-----|-------|
| 障がいのある人を差別してはいけない | 37名 | 78.7% |
| 障がいのある人とコミュニケーションをとりたい | 18名 | 38.3% |
| 障がいのある人が困っていたら助けたい | 35名 | 74.5% |
| 障がいのある人を含めて相手のことを考えて行動したい | 33名 | 70.2% |
| その他 | 1名 | 2.1% |



7. また、ポッチャ体験教室に参加したいですか？

| | | |
|---------------|-----|-------|
| 参加したい | 29名 | 61.7% |
| どちらかといえば参加したい | 16名 | 34.0% |
| 参加したくない | 0名 | 0.0% |
| 回答なし | 2名 | 4.3% |



※以下、回答内容は原文のままです。

(児童用)

2. 1で「楽しなかった」と答えた人に質問します。楽しなかったところは何でしたか？

(※「楽しなかった」と答えた人が0名のため、回答なし)

4. 加藤さんのお話の中で、心に残ったことを教えてください。

- 人とちがってもいいところ。
- 1%のかくりつがあればできること。
- しょうがいしゃもふつうの人もいっしょでいうことでしょうがいしゃにもびょうどうだと思えばよいと思っ
てそれが心にのこりました。
- 1%のかのおせい。
- どんな事でもあきらめずにちょう戦すること。
- 1%のかくりつでも挑せんをしようということば。
- やれば1%のかくりつでもできる！！ かのうせいがある限り！！
- 「障害者であっても人であることは同じ」と言っていた所。
- どんなことがあっても1%の可能性があるかぎりあきらめないということ。
- どんな事でもあきらめず自分の好きなことをやる所や、なにを言われてもがんばり続ける事。
- しょうがいがあっても中は変わらない。
- あきらめずちょうせんしていくこと。
- 1%をあきらめなければ夢はかなう、ということ。
- たとえ障がいがあっても、同じ人だからさ別してはいけない。
- 障害があっても人にはかわりない事。
- 自分の人生だから人にきめてもらうんじゃなくて、自分がしたいことをする。
- どんな障がいがあっても1%の可能性があたら挑戦するという言葉を聞いて何事にも挑戦してみよ
うと思いました。
- 1%の可能性を信じれば夢をかなえることができるといわれ何事にもチャレンジが大切だと思いま
した。
- 少ないかのうせいでも、ちょう戦をすること。
- 私は何事にもすぐあきらめてしまう。でも、あきらめなければ夢は叶うと聞いたこと。
- 1%の可能性を信じて。
- 何度もちょう戦をし続けることが大切だと分かりました。
- かならず夢をかなえるところが私とちがってまえむきでいいなと思った。
- 人は努力すれば夢はかなう。
- 1パーセントのかくりつをしんじる。
- 自分の人生は自分で決めるということです。
理由は「やめなよ」とか「無理」と言われてもそれをやってすごいと思ったからです。
- しょうがい者もふつうの人も同じの人ということ。
- ゆめはあきらめたらだめだとおもった。

- 始めの障がい者ですが何かの絵をみせてもらったとき障がいのある人だが人は人だということに気づいたので差別してはいけない。
- 障がいの人でもあきらめたらといわれてもあきらめずにちょうせんしたこと。
- どんなことでも1%のかくりつをしんじてちょうせんしたい。
- 障がいがあるのに大学に行けたのは、すごいと思った。
- しょうがいがあってもなくてもかんげいない。
- しょうがいがあってもたのしいことがある。
- 友人や母に「あきらめろ」といわれてもあきらめないとこがすごく心にのこりました。
- 「障がいがある人も人間です」です。
- 障がい者も人だからというところ。
- 「障害者も人であることは変わらない」という言葉。
- 1%でも可能性があつたらやるって思っていることがすごいと思った。
- 1%でもやれること。
- ボッチャの大会でゆうしょうしたこと。
- 1%のかのうせいがあるかぎりちょうせんしつづけると言っていたところ。
- 1%のかくりつを信じること。
- 1パーセントの可能せいがあつたらちょうせんするところがすごいなと思った。
- 障がい者なのに大学に行けたのが、すごいなと思った。
- ちょうせんすること。

6. 5で「はい」と答えた人に質問します。障がいのある人に対してどのような気持ちを持つようになりましたか？（いくつ選んでも OK です）

【「その他」の回答内容】

- 障害の人の気持ちを考えたい

8. 7で「参加したくない」と答えた人に質問します。その利用は何ですか？

（※「参加したくない」と答えた人が0名のため、回答なし）

自由に感想を書いてね

- またお話をきけたらいい。
- 加藤さんは障がい者だけど大学に行きたいと思い周りからなにを言われようとがんばって合格したと聞いて自分も目標にむかってがんばろうと思った。
- ボッチャをやることはもうないと思ったのもしやる時があつたらまたさんかしたいと思いました。かとうさんがとてもつよくてすごいと思いました。
- たのしかったしもつとやりたかった。
- 加とうさんが言っていた、どんな人に反対されても自分がやりたかったらやっていいという事を学び

ました。

- 加藤けいたさんといっしょにしょうぶができてたのしかった。またポッチャをやるきかいがあったらやりたいとおもった。
- ポッチャは初めてはったけど、わからないところがあれば、いい合い楽しかったです。みんなと協力できたと思う。
最後の加とうさんとの対戦したとき3-0とかで、はんでありでも強いと思った。
- かとう先生とのたいけつであと1点で負けてしまったのがとてもやさしかった。またポッチャたいけんをして、かとう先生としょうぶしたい！
- 加藤さんの言うことを信じて、あきらめず夢をかなえたいです。
- みんなの努力でいろんな人が楽しくそして障がいなど、かんけいなくできるように努力していきたい。
- ポッチャ体験は楽しかったし、加藤さんの話で思いやりが大切なことが分かった。
- またポッチャをやりたいです。
- 加藤さんの話で人は同じとっていたことに感動しました。
- 今までポッチャという競ぎは知らなかったけど、今回やってみてすごい楽しかったと思いました。
- たったの可能せいが1%でも、がんばれば夢がかなうことをした。
- ポッチャはCMで見てたのしそうだなやってみたいなあ、と思ってやってみたらとても楽しかったです。ありがとうございました。
- またポッチャをやりたい。かとうさんもがんばっているの自分もがんばりたい。
- 加藤さんとバトルして最後になげるのがぼくだだったので、プレッシャーがエグかったけどおちついてなげたらジャックボールに近づいたけど負けてしまいました。加藤さんがすごいと思いました。
- 自分が決めたことをあきらめずに最後まで可能性をもってちょう戦し続けることが心に残った。
- ポッチャを体験してはじめは不安だったけど、やっていくうちに慣れて楽しいと思った。障がい者の人をもっと助けたいと思った。
- 加藤先生がめっちゃ強かった。時間があればまたリベンジしたい。
- 球が重くてスピードが速かったので、むずかしかったです。
- ポッチャたいけん、強弱のしかたがあまりわからなかったけど楽しかったです。
- ポッチャをやるのに必要なものは何円しますか？
- かとうさんが強いのにそれでも負けるからオリンピックはすごいなと思った。
- 力かげんとかがむずかしくてプロの方は当ぜんのようにならなくて近づけてすごいと思った。
- ポッチャのボールは小さいけど重かった。思う所にボールが行かなくてむずかしかった。
- 加藤さんがパリオリンピックにでることをきたいしています。加藤さんとまたこうりゆうしたい。
- 加藤さんのお話とても心に残ったしポッチャ体験も楽しかった。
- 障がいの人も楽しめてぼくたちも楽しめて楽しかった。あきらめずにちょうせんしつづけるのはすごいと思った。
- 加藤さんといっしょにポッチャの対戦をしたらまけてしまったけどたのしくやることができよかったです。
- ポッチャは見てもやっても楽しかった。
障がいがあってもなくてもできるからすごいと思った。
- ポッチャはむずかしかったけどたのしかった。

- ボッチャ体験は思っていた以上に楽しかった。
- ボッチャ体験がすごくたのしかったです。
- ボッチャでまけてくやしかったです。
みんなちがって、みんないい。
- むずかしかったけどチームのみんなと協力してがんばった。
- 「1%の確りつがあればやれる」ということを自分の支えにしてどんなこともチャレンジしていきます。
- またあそびたい。
- 楽しかった。
- ボッチャを始めてやったのしかったです。
- 加藤さんはボッチャですごく強くて、びっくりしました。またボッチャ体験したいです。
- 障がいがある人でもスポーツができるということにおどろきました。
- 子どもでも、オリンピック・パラリンピックに出られるような時代が来てほしいです。
- 加藤さんのようにちょうせんしようと思った。
- ボッチャのたいけんは、たのしかったです。
たいけつのはきは、加とう先生はすごかった。